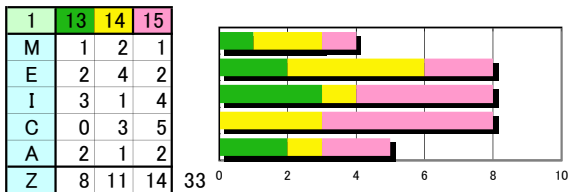
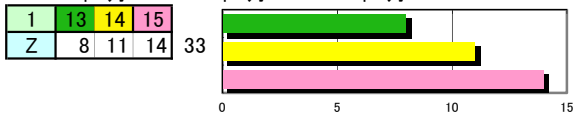


## H29年度 OB・OGアンケート(卒業生) 集計

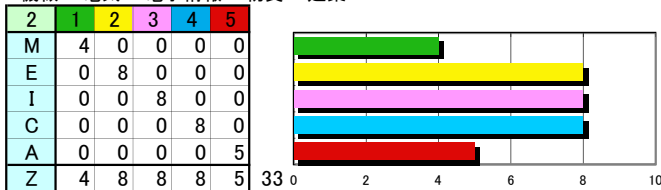
### ○卒業年

1 2013年3月 2 2014年3月 3 2015年3月



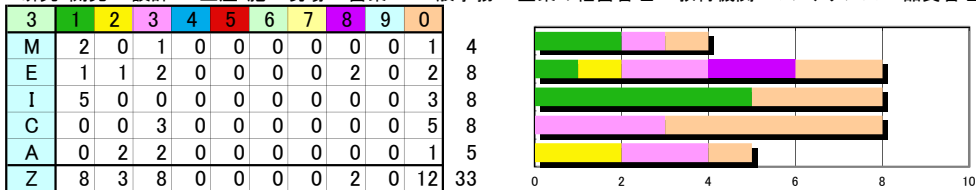
### ○所属学科

1機械 2電気 3電子情報 4物質 5建築



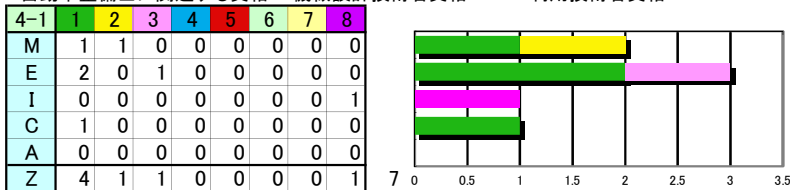
### ○現在の勤務先での職種

1研究・開発 2設計 3生産・施工現場 4営業 5一般事務 6企業の経営管理 7教育機関 8メンテナンス 9品質管理 0その他



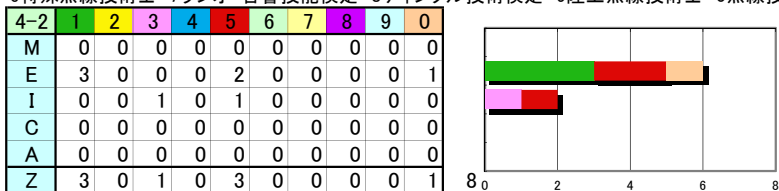
### ○現在お持ちの資格【機械工学系】

1ボイラー・タービン関係資格 2圧力容器関係資格 3非破壊検査技術者技量認定 4溶接関係資格 5冷凍空調関係資格  
6自動車整備士に関連する資格 7機械設計技術者資格 8CAD利用技術者資格



### ○現在お持ちの資格【電気電子情報系1】

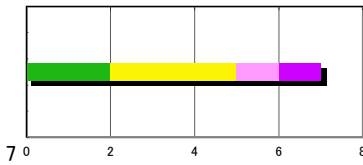
1電気主任技術者(第三種) 2電気主任技術者(第一・第二種) 3工事担任者(各種) 4電気通信主任技術者 5電気工事士(第一・第二種)  
6特殊無線技術士 7ラジオ・音響技能検定 8デジタル技術検定 9陸上無線技術士 0無線技術士(各種)



○現在お持ちの資格【電気電子情報系2】

1ソフトウェア開発技術者 2基本情報技術者 3ITパスポート 4ネットワークスペシャリスト 5データベーススペシャリスト 6CompTIA 7オラクル  
8MOUS等マイクロソフト社認定資格

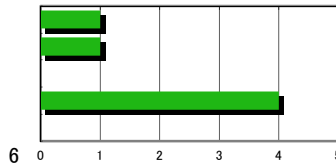
4-3	1	2	3	4	5	6	7	8
M	0	0	0	0	0	0	0	0
E	0	0	0	0	0	0	0	0
I	2	3	1	0	0	0	0	1
C	0	0	0	0	0	0	0	0
A	0	0	0	0	0	0	0	0
Z	2	3	1	0	0	0	0	1



○現在お持ちの資格【物質工学系】

1危険物取扱責任者 2環境計量士 3毒物劇物取扱責任者 4公害防止管理者 5作業環境測定士 6中級バイオ技術者 7廃棄物処理施設技術管理者  
8ビオトップ施工管理士一級 9発破技師

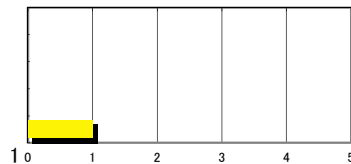
4-4	1	2	3	4	5	6	7	8	9
M	1	0	0	0	0	0	0	0	0
E	1	0	0	0	0	0	0	0	0
I	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C	4	0	0	0	0	0	0	0	0
A	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Z	6	0	0	0	0	0	0	0	0



○現在お持ちの資格【建築学科】

1一級建築士 2二級建築士 3一級建築施工管理技師 4二級建築施工管理技士 5一級土木施工管理技士 6二級土木施工管理技士  
7一級管工事施設施工管理技士 8二級管工事施設施工管理技士 9建築設備士 0宅地建物取引主任者

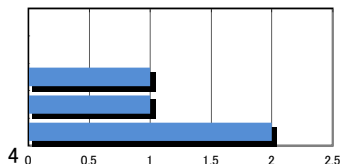
4-5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
M	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
Z	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0



○現在お持ちの資格【共通】

1技術士 2労働安全衛生コンサルタント 3衛生工学衛生管理者 4その他

4-6	1	2	3	4
M	0	0	0	0
E	0	0	0	0
I	0	0	0	1
C	0	0	0	1
A	0	0	0	2
Z	0	0	0	4

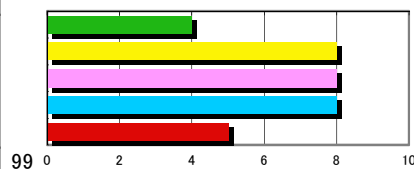


(その他の内訳)  
 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者  
 自主保全技能士2級  
 環境社会検定(eco検定)  
 ガス主任技術者 甲種

○ディプロマ・ポリシーで、育成目標として掲げられた5つの資質・素養を持つ技術者のうち、必要度が高いと思われるものから3つを選び、その番号をチェックしてください。

- 幅広い工学に関する基礎知識と主体性を身につけた技術者
- 専門工学に関する高度な知識と創造性に富み、実践力を身につけた技術者
- 自己啓発・向上能力に富み、「ものづくり」を通して社会の発展に貢献できる技術者
- 多様な価値観を理解し、学際的な技術分野で活躍できる技術者
- 国際社会で活躍できる広い視野と教養をもつ技術者

5	1	2	3	4	5
M	3	2	2	3	2
E	6	7	4	3	4
I	5	6	4	5	4
C	6	4	6	5	3
A	3	4	4	2	2
Z	23	23	20	18	15



○ディプロマ・ポリシーを満たすために、卒業までに達成すべき9つの学習・教育到達目標を次のように定めています。この中で不要だと思われる項目があれば、その番号をチェックしてください(複数回答可)。不要な項目がない場合はチェックしなくて結構です。

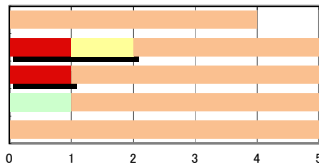
1. 考察力: 地球的視野から物事を多面的に考察できること
2. 倫理観: 社会や自然の中での技術の役割を理解し、技術者としての責任を自覚できること
3. コミュニケーション能力: 適切かつ円滑に読解・表現ができること
4. 基礎知識: 専門分野の基礎となる内容を理解していること
5. 専門知識: 専門分野の内容を理解していること
6. 実践力: 実験・実習等の内容を理解・実行・考察できること
7. 学際的知識: 様々な分野の知識と技術を理解し、複合的に活用するための視野を持っていること
8. 課題探究力: 自ら課題を発見し、その本質を理解できること
9. 課題解決力: 身につけた教養と実践力を活用し、課題を解決できること
0. チェックなし

6	ない	29人	88%
	ある	4人	12%
	1. 考察力	0	0%
	2. 倫理観	0	0%
	3. コミュニケーション能力	0	0%
	4. 基礎知識	0	0%
	5. 専門知識	2	50%
	6. 実践力	1	25%
	7. 学際的知識	1	25%
	8. 課題探究力	0	0%
	9. 課題解決力	0	0%

4

(詳細)

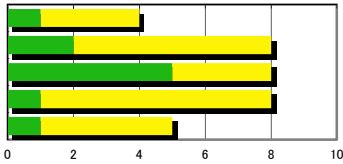
6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
M	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
E	0	0	0	0	1	0	1	0	0	6
I	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7
C	0	0	0	0	0	1	0	0	0	7
A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
Z	0	0	0	0	2	1	1	0	0	29
33	0%	0%	0%	0%	6%	3%	3%	0%	0%	88%



○学習・教育到達目標中、取り入れることが望ましい事項

1ある 2ない

7	1	2
M	1	3
E	2	6
I	5	3
C	1	7
A	1	4
Z	10	23
33	30%	70%



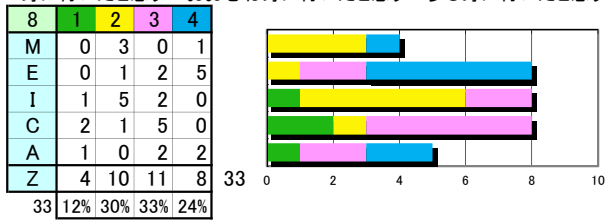
学習・教育到達目標の中に取り入れることが望ましい事項

- ・ 説明能力を含めたコミュニケーション能力
- ・ 高度な専門知識の獲得と実践経験
- ・ 最低限の礼儀やマナーを守ること。(H28.11 電気科に企業として通信の授業に外部講師として行ったら食べ物を食べながらお礼を言われた。)
- ・ 自己分析 自己理解
- ・ 実践力
- ・ チームワーク
- ・ (C)「探究への姿勢: 課題を機械的にこなすだけでなく、物事の本質に興味をもって取り組めること」
- ・ 年上といった自分とは価値観等異なる他者とのコミュニケーション能力

(「ある」と回答した10名の内、2名は記述なし。)

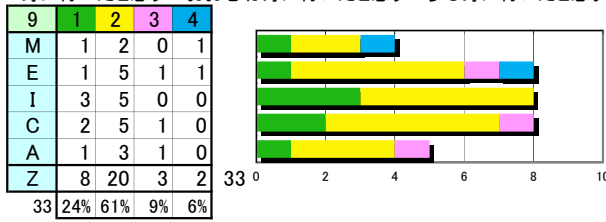
○一般教育(文科系科目)はどうでしたか

1身に付いたと思う 2おおむね身に付いたと思う 3少し身に付いたと思う 4あまり身に付かなかったと思う



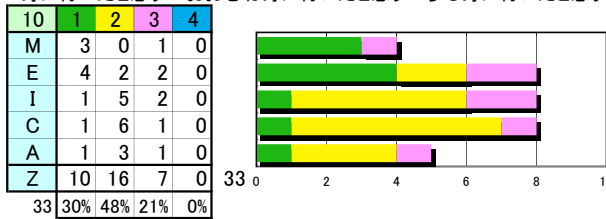
○一般教育(理科系科目)はどうでしたか

1身に付いたと思う 2おおむね身に付いたと思う 3少し身に付いたと思う 4余り身に付かなかったと思う



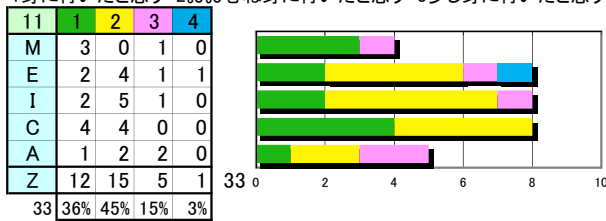
○専門教育(講義などの座学系科目)はどうでしたか

1身に付いたと思う 2おおむね身に付いたと思う 3少し身に付いたと思う 4余り身に付かなかったと思う



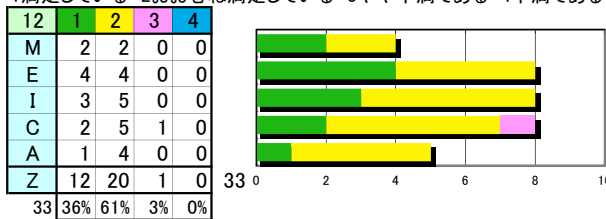
○専門教育(実験, 実習, 演習, 卒研などの実技系科目)はどうでしたか

1身に付いたと思う 2おおむね身に付いたと思う 3少し身に付いたと思う 4余り身に付かなかったと思う



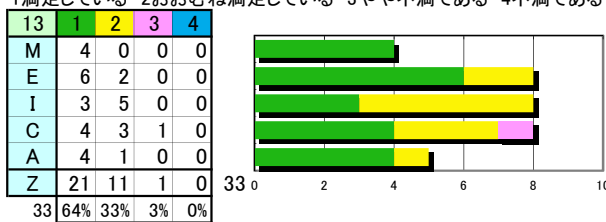
○教育・研究環境はどうでしたか

1満足している 2おおむね満足している 3やや不満である 4不満である



○学業以外の学生生活はどうでしたか

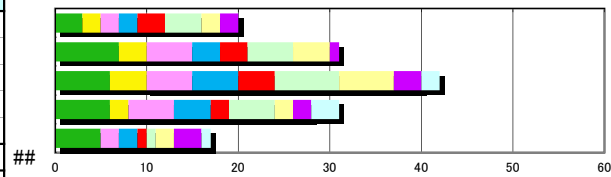
1満足している 2おおむね満足している 3やや不満である 4不満である



○高専卒業時において、学生が最も身に付けておかなければならない能力は何であると思いますか

1専門の基礎知識 2専門知識の応用力 3一般的教養 4学習意欲 5語学力 6創意・工夫能力 7プレゼンテーション能力  
8健康・体力 9その他

14	1	2	3	4	5	6	7	8	9
M	3	2	2	2	3	4	2	2	0
E	7	3	5	3	3	5	4	1	0
I	6	4	5	5	4	7	6	3	2
C	6	2	5	4	2	5	2	2	3
A	5	0	2	2	1	1	2	3	1
Z	27	11	19	16	13	22	16	11	6
141	19%	8%	13%	11%	9%	16%	11%	8%	4%



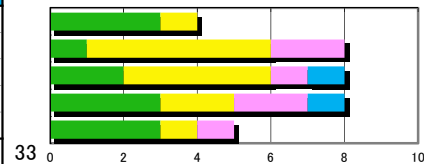
その他の能力

- ・ 礼儀、マナー、仕事に対する責任感やモチベーション
- ・ 自己理解(何のために生きて何のために働くのか、強みは何なのか)
- ・ コミュニケーション能力(4件)

○高専ではカリキュラムの中に実技系科目(実験・実習・演習)を大学等に比較してより多く配置していますが、それらの科目を学んだことが、現在の仕事の上で役に立っていますか

1役に立っている 2おおむね役に立っている 3あまり役に立っていない 4役に立っていない

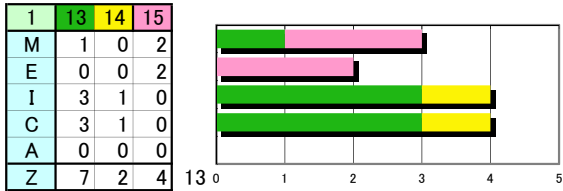
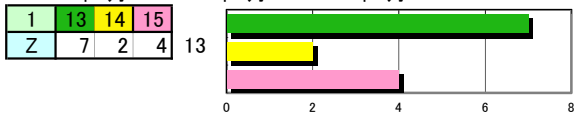
15	1	2	3	4
M	3	1	0	0
E	1	5	2	0
I	2	4	1	1
C	3	2	2	1
A	3	1	1	0
Z	12	13	6	2
33	36%	39%	18%	6%



# H29年度 OB・OGアンケート(修了生) 集計

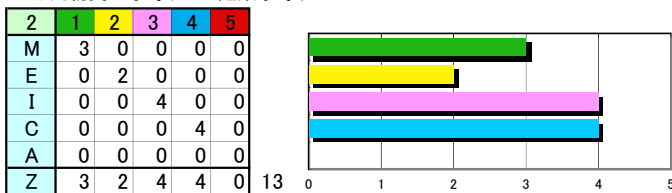
## ○修了年

1 2013年3月 2 2014年3月 3 2015年3月



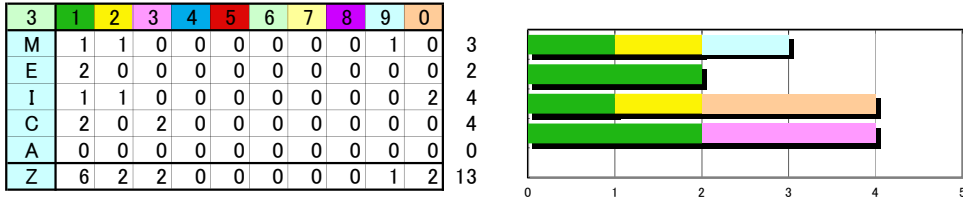
## ○専攻

1. 生産情報システム工学専攻(機械系) 2. 生産情報システム工学専攻(電気系) 3. 生産情報システム工学専攻(電子情報系)  
4. 応用物質工学専攻 5. 建築学専攻



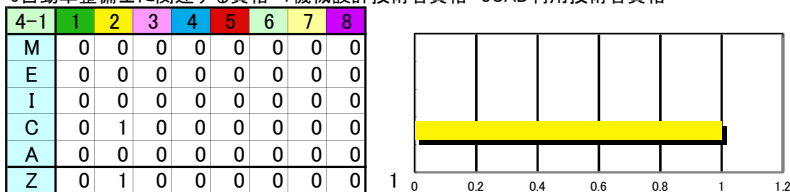
## ○現在の勤務先での職種

1研究・開発 2設計 3生産・施工現場 4営業 5一般事務 6企業の経営管理 7教育機関 8メンテナンス 9品質管理 0その他



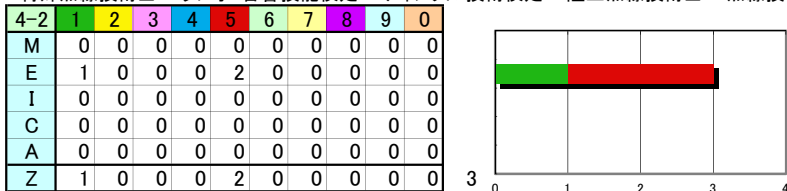
## ○現在お持ちの資格【機械工学系】

1ボイラー・タービン関係資格 2圧力容器関係資格 3非破壊検査技術者技量認定 4溶接関係資格 5冷凍空調関係資格  
6自動車整備士に関連する資格 7機械設計技術者資格 8CAD利用技術者資格



## ○現在お持ちの資格【電気電子情報系1】

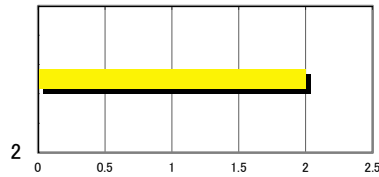
1電気主任技術者(第三種) 2電気主任技術者(第一・第二種) 3工事担任者(各種) 4電気通信主任技術者 5電気工事士(第一・第二種)  
6特殊無線技術士 7ラジオ・音響技能検定 8デジタル技術検定 9陸上無線技術士 0無線技術士(各種)



○現在お持ちの資格【電気電子情報系2】

1ソフトウェア開発技術者 2基本情報技術者 3ITパスポート 4ネットワークスペシャリスト 5データベーススペシャリスト 6CompTIA 7オラクル  
8MOUS等マイクロソフト社認定資格

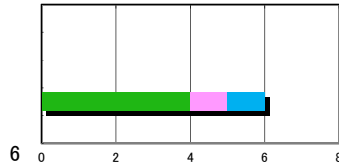
4-3	1	2	3	4	5	6	7	8
M	0	0	0	0	0	0	0	0
E	0	0	0	0	0	0	0	0
I	0	2	0	0	0	0	0	0
C	0	0	0	0	0	0	0	0
A	0	0	0	0	0	0	0	0
Z	0	2	0	0	0	0	0	0



○現在お持ちの資格【物質工学系】

1危険物取扱責任者 2環境計量士 3毒物劇物取扱責任者 4公害防止管理者 5作業環境測定士 6中級バイオ技術者 7廃棄物処理施設技術管理者  
8ビオトップ施工管理士一級 0発破技師

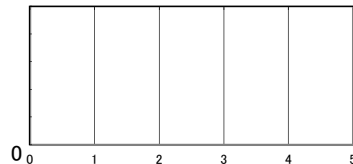
4-4	1	2	3	4	5	6	7	8	9
M	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C	4	0	1	1	0	0	0	0	0
A	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Z	4	0	1	1	0	0	0	0	0



○現在お持ちの資格【建築学科】

1一級建築士 2二級建築士 3一級建築施工管理技師 4二級建築施工管理技士 5一級土木施工管理技士 6二級土木施工管理技士  
7一級管工事施設施工管理技士 8二級管工事施設施工管理技士 9建築設備士 0宅地建物取引主任者

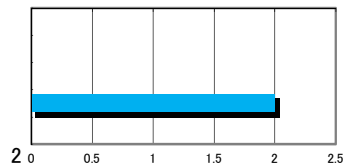
4-5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
M	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Z	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



○現在お持ちの資格【共通】

1技術士 2労働安全衛生コンサルタント 3衛生工学衛生管理者 4その他

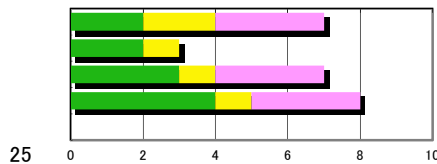
4-6	1	2	3	4
M	0	0	0	0
E	0	0	0	0
I	0	0	0	0
C	0	0	0	2
A	0	0	0	0
Z	0	0	0	2



○ディプロマ・ポリシーで、育成目標として掲げられた3つの項目のうち、必要度が高いと思われるものをすべて選び、その番号をチェックしてください。いずれも必要度が高くない場合は、「育成目標1~3はいずれも必要度が高くない」のみを選択してください。

1. 物事を多面的に考察できる力、社会における技術者の責任を自覚できる高い倫理観、および優れたコミュニケーション能力を備えた高度な技術者
2. 工学の基礎知識、工学の専門知識および高度に融合された学際的知識を有し、実践力に富む高度な技術者
3. 課題の探求能力に優れ、またその課題を解決する方法を提案できる高度な技術者
4. 育成目標1~3はいずれも必要度が高くない

5	1	2	3	4
M	2	2	3	0
E	2	1	0	0
I	3	1	3	0
C	4	1	3	0
A	0	0	0	0
Z	11	5	9	0



○ディプロマ・ポリシーを満たすために、専攻科修了までに達成すべき9つの学習・教育到達目標を次のように定めています。この中で不要だと思われる項目があれば、その番号をチェックしてください(複数回答可)。不要な項目がない場合はチェックしなくて結構です。

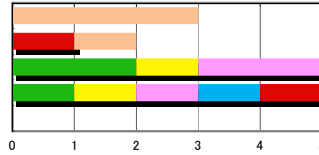
1. 多面的考察力:物事を多面的に考察できること
2. 高い倫理観:技術者としての倫理観を確立できること.
3. コミュニケーション能力:日本語および外国語によるコミュニケーションを適切にできること
4. 工学の基礎知識:工学の基礎知識を専門に活用できるまで理解できること
5. 工学の専門知識:工学の専門知識を深く理解できること
6. 実践力:実験・実習等確実に実践できること
7. 工学の学際的知識:工学の学際的知識を専門知識に活用できる程度に習得すること
8. 課題探究力:現状を進展させるための課題の探求・理解が自らできること
9. 課題解決力:様々な問題に対処できるデザイン能力を習得すること
- 0.チェックなし

6	ない	7人	54%
	ある	6人	46%
	1. 考察力	3	10%
	2. 倫理観	2	7%
	3. コミュニケーション能力	3	10%
	4. 基礎知識	3	10%
	5. 専門知識	5	17%
	6. 実践力	3	10%
	7. 学際的知識	4	14%
	8. 課題探究力	3	10%
9. 課題解決力	3	10%	

29

(詳細)

	6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
M	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
E	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
I	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1
C	1	1	1	1	2	1	2	1	1	1	2
A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Z	3	2	3	3	5	3	4	3	3	3	7
36	8%	6%	8%	8%	14%	8%	11%	8%	8%	8%	19%

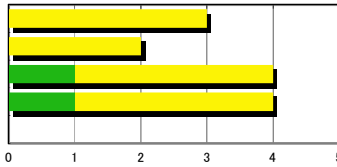


36

○学習・教育到達目標中、取り入れることが望ましい事項

1ある 2ない

	7	1	2
M	0	3	
E	0	2	
I	1	3	
C	1	3	
A	0	0	
Z	2	11	
13	15%	85%	



学習・教育到達目標の中に取り入れることが望ましい事項

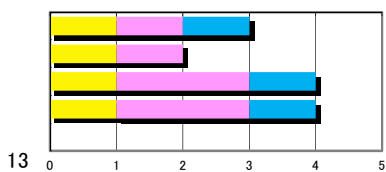
- ・ 柔軟なコミュニケーション能力
- ・ コミュニケーション能力



○一般教育(文科系科目)はどうでしたか

1身に付いたと思う 2おおむね身に付いたと思う 3少し身に付いたと思う 4あまり身に付かなかったと思う

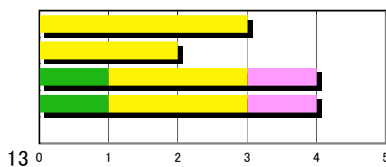
8	1	2	3	4
M	0	1	1	1
E	0	1	1	0
I	0	1	2	1
C	0	1	2	1
A	0	0	0	0
Z	0	4	6	3
13	0%	31%	46%	23%



○一般教育(理科系科目)はどうでしたか

1身に付いたと思う 2おおむね身に付いたと思う 3少し身に付いたと思う 4余り身に付かなかったと思う

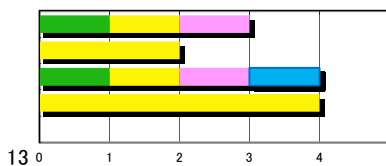
9	1	2	3	4
M	0	3	0	0
E	0	2	0	0
I	1	2	1	0
C	1	2	1	0
A	0	0	0	0
Z	2	9	2	0
13	15%	69%	15%	0%



○専門教育(講義などの座学系科目)はどうでしたか

1身に付いたと思う 2おおむね身に付いたと思う 3少し身に付いたと思う 4余り身に付かなかったと思う

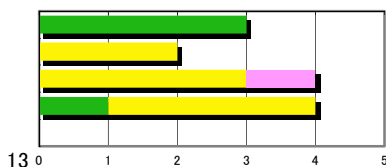
10	1	2	3	4
M	1	1	1	0
E	0	2	0	0
I	1	1	1	1
C	0	4	0	0
A	0	0	0	0
Z	2	8	2	1
13	15%	62%	15%	8%



○専門教育(実験, 実習, 演習, 卒研などの実技系科目)はどうでしたか

1身に付いたと思う 2おおむね身に付いたと思う 3少し身に付いたと思う 4余り身に付かなかったと思う

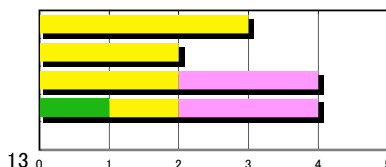
11	1	2	3	4
M	3	0	0	0
E	0	2	0	0
I	0	3	1	0
C	1	3	0	0
A	0	0	0	0
Z	4	8	1	0
13	31%	62%	8%	0%



○教育・研究環境はどうでしたか

1満足している 2おおむね満足している 3やや不満である 4不満である

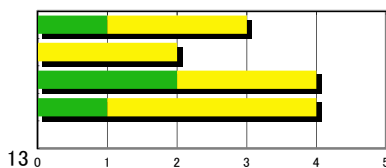
12	1	2	3	4
M	0	3	0	0
E	0	2	0	0
I	0	2	2	0
C	1	1	2	0
A	0	0	0	0
Z	1	8	4	0
13	8%	62%	31%	0%



○学業以外の学生生活はどうでしたか

1満足している 2おおむね満足している 3やや不満である 4不満である

13	1	2	3	4
M	1	2	0	0
E	0	2	0	0
I	2	2	0	0
C	1	3	0	0
A	0	0	0	0
Z	4	9	0	0
13	31%	69%	0%	0%



○高専専攻科修了生と大学学部卒業生を、同じ工学・技術系の学習をしてきた者として比較した場合、両者の間に業務遂行能力の違いはあると思いますか

1 あると思う 2 ないと思う



- ・ 実習を多く経験しているため、実務に強い
- ・ 専攻科修了者が優れている点：学会発表実績・実践スキルから得られる行動力 劣っている点：英語
- ・ 専攻科修了生が優れている点：実験や工作などの作業が器用である
- ・ 大学生が優れている点：プレゼン力、訴求力
- ・ 人によります。
- ・ 周りに該当者が少ない為、私との比較ですが、専攻科修了生は、行動力や実物の評価（現地、現物、現認）する能力はかなり優れていると感じる。逆に、コミュニケーション能力や外国語、一般常識が劣っているように感じる。（しかし、職種によるとは思いますが、外国語、一般常識は社会人生活を通して、学んで行ける為、わざわざ他の時間を削ってまで行う必要性は感じない。）
- ・ 専攻科修了生が優れている点：幅広く実験・演習をしているので、実践力がある
- ・ 専攻科修了生は他分野の知識も有するため、自身の研究内容が職場でマッチングした場合を除いて、学部卒や修士卒よりも優れている。